

「名古屋市文化芸術推進計画 2030（案）」に対する
市民意見の内容及び市の考え方

令和 8 年 3 月

名古屋市

名古屋市文化芸術推進計画 2030(案)パブリックコメント実施結果

「名古屋市文化芸術推進計画 2030 (案)」に対し、貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。いただきましたご意見の概要と、それに対する市の考え方を公表します。

なお、ご意見の内容は、一部要約または分割して掲載していますのでご了承ください。

1 実施期間

令和 7 年 12 月 26 日 (金) から令和 8 年 1 月 26 日 (月) まで

2 意見提出状況

区分	郵送	FAX	電子メール	持参	合計
人数	0 名	0 名	6 名	0 名	6 名
件数	0 件	0 件	15 件	0 件	15 件

3 意見の内訳

項目	意見数
1 計画全般	4 件
2 施策の展開<親しむ>について	5 件
3 施策の展開<支える>について	4 件
4 その他	2 件
合 計	15 件

市民意見の内容と市の考え方

1 計画全般について (4 件)

スローガンについて

【市民意見の概要】

○市民にとって日常が文化芸術で満たされるという目標について、市民が具体的にイメージできる場面設定や事例の提示が必要ではないか。

【市の考え方】

文化芸術に関する取り組みの内容がイメージしやすいよう、「第 3 章 施策の全体像」において、施策の内容とともに現在取り組んでいる事業の写真を掲載させていただいております。今後も様々な取り組みと適切な情報発信を行うことで、市民の皆さまにとって日常が文化芸術で満たされるよう努めてまいります。

計画の実装可能性について
<p>【市民意見の概要】</p> <p>○本計画案が理念と実装の双方において持続可能な計画となるよう、計画の実装可能性と説明責任を高め、将来的な行政運営上の摩擦を低減するために、理念とは独立して発生し得る負担・リスクについて、管理対象、所管、運用文書、点検経路を事前に可視化するよう整理してほしい。</p>
<p>【市の考え方】</p> <p>本計画は名古屋市文化芸術推進評議会において評価指標の達成状況を確認して適宜内容を見直しながら進めていく想定をしております。いただいたご意見を踏まえ、着実に本計画を実行してまいります。</p>
名古屋の文化芸術の独自性について
<p>【市民意見の概要】</p> <p>○この街に根差した文化芸術が弱いと感じる。名古屋固有のものを引き出せていない。名古屋独自の文化芸術や特色が見えにくい。</p>
<p>【市の考え方】</p> <p>名古屋ならではの文化・歴史資源を活用するとともに、名古屋の特長を活かした特色ある文化芸術の発展が図られるよう今後も取り組んでまいります。</p>
文化芸術の基盤について
<p>【市民意見の概要】</p> <p>○文化芸術を支える基盤や、周囲の人の理解を得る環境作りも大切である。</p>
<p>【市の考え方】</p> <p>若手アーティスト支援などによるソフト面、文化施設の整備・管理運営などによるハード面、また寄附を募るなど財源的な面から文化芸術を支える基盤づくりに努めてまいります。</p>

2 施策の展開<親しむ>について（5件）

様々な方への文化芸術のアプローチについて
<p>【市民意見の概要】</p> <p>○高齢者や経済的余裕がない人、芸術の関心が薄い方についてどの様にアプローチしていくかも大切だと思う。児童教育も必要で、それによって親もアートに関心を持つことが出来るようになると思う。</p>
<p>【市の考え方】</p> <p>本市では、福祉施設や病院などへのアウトリーチ事業をはじめ、子ども巡回劇場など子ども・若者を対象に無償または廉価で文化芸術体験ができる事業やまちかどコンサート、Nagoya POP UP ARTIST など誰もが等しく文化芸術に気軽に触れられる機会の提供に努めており、これらの施策を引き続き進めてまいります。</p>

聴覚障害者や外国人向けの字幕について

【市民意見の概要】

○聴覚障害者や外国人向けの字幕透明ディスプレイを積極的に各種施設で活用して欲しい。

【市の考え方】

現在、当課所管の文化施設では、幅広い利用者が安心してご利用いただけるよう、一部施設で補聴器を使用する方に向けた聴覚支援設備を導入しております。また、各施設の指定管理者により、接遇研修の実施ややさしい日本語での案内を行い、円滑なコミュニケーションに配慮しているところでございます。

文化施設を誰もが安心・安全に利用できるよう管理・運営するとともに、快適な利用環境を整えるよう努めてまいります。

文化芸術の発信について

【市民意見の概要】

○Vtuber とのコラボや文化芸術に造詣が深いタレントによる文化芸術の紹介などを積極的に進めていくと良い。

○名古屋市民は他の都道府県の文化芸術施設の状況を把握せずに過小評価して「名古屋には何もない」と言っているきらいがある。他都道府県と比べても面積や展示種類で抜きん出ている施設もあるので、まずは市民の過小評価を是正するような情報発信が必要だと思う。

○文化芸術推進の一環として、他部局とも共同で、アニメ・映画などとのタイアップ企画におけるラッピング地下鉄・ラッピング市バスを走らせて、乗りたくなる楽しい市バス・地下鉄を目指すべき。名古屋はサブカル分野のポテンシャルが高いことを認知させて、対外的に「名古屋飛ばし」からの脱却を図るべきである。

また、障害者の文化活動の促進の一環として、毎年 2 月に開催される、「名古屋市障害者作品展示会」の作品をラッピング化した市バスや地下鉄を運行するのも一考に値すると思われる。

【市の考え方】

いただいたご意見につきましては、文化芸術情報の発信に係る今後の事業検討の参考にさせていただきます。

3 施策の展開<支える>について（4件）

文化芸術施設間の回遊性について
<p>【市民意見の概要】</p> <p>○文化芸術施設、劇場について金山の計画があるが、名古屋、栄、金山、名古屋城および IG アリーナのエリアが分断されている状況の是正が必要である。SRT のような新たな公共交通機関の充実に加え、芸術文化施設利用者の地下鉄や市バスの割引等で「文化芸術施設のハシゴをする」ことを促進する必要がある。</p>
<p>【市の考え方】</p> <p>いただいたご意見について、今後の事業検討の参考にさせていただきます。</p>
文化施設の改修について
<p>【市民意見の概要】</p> <p>○文化施設の改修については「トイレの最新化」と「無料 Wi-Fi の拡充」に重点を置いて欲しい。最新技術の実証実験をすることで話題にもなる。</p>
<p>【市の考え方】</p> <p>現在、当課所管の文化施設では、和式トイレの洋式化を順次進めているところです。</p> <p>また、インターネット環境につきましては、現在一部施設では無料 Wi-Fi を導入しております。いただいたご意見について、今後のインターネットの環境整備の参考にさせていただきます。</p>
文化施設の練習利用の予約制度・運用について
<p>【市民意見の概要】</p> <p>○練習環境の整備を重点的に推進してほしい。具体的には、中～大規模団体（概ね 50 名～100 名程度）も利用可能な練習空間の確保、予約制度・運用の改善、市民活動としての位置付けの明確化といった施策を計画に明記・推進してほしい。</p>
<p>【市の考え方】</p> <p>いただいたご意見について、今後の事業検討の参考とさせていただきます。</p>

文化芸術の発表の場・練習場所の整備について
<p>【市民意見の概要】</p> <p>○練習会場や演奏会開催時のホールを確保する際は、ホールや練習会場が足りていないという印象も受ける。十分な発表の場・練習場所の整備をしてほしい。新たな劇場の整備で少しでもホール不足・練習場所不足が解消されることを期待する。</p>
<p>【市の考え方】</p> <p>市民会館については、現在の大ホール・中ホールの2つから、規模や性格の異なる3つのホールを備えた「新たな劇場」として整備することにより、利用者の需要に応じた適切な規模の会場選択を促進しながら、利用機会の確保を図ります。</p> <p>また、新たな劇場には、創造活動拠点として音楽・演劇・ダンス等の練習の場となる練習室を整備する予定です。</p>

4 その他（2件）

計画の策定について
<p>【市民意見の概要】</p> <p>○市が他の都市を含め芸術のハード面やソフト面を実際に色々と見て、計画に反映させていくことが大切である。</p>
<p>【市の考え方】</p> <p>現在も他都市の先進事例の視察は実施しておりますが、引き続き情報収集に努め、本市の文化芸術施策へ還元してまいります。</p>
名古屋市の文化芸術について
<p>【市民意見の概要】</p> <p>○文化芸術を担う地区が限られているのが問題である。</p>
<p>【市の考え方】</p> <p>文化芸術を活かしたまちづくりの推進に努め、本市全体の文化芸術の底上げを図ってまいります。</p>